



入中だより

令和6年6月10日

No.5 熊野市立入鹿中学校

<http://www.kumano-city.ed.jp/jsiruka/>

★5月24日(金)丸山千枚田 田植え

恒例の丸山千枚田の田植えが行われました。ふるさと公社・千枚田保存会のみなさんが入鹿中学校のために1枚田んぼを用意してくださいました。暑いくらいお天気の中、生徒も教員もみんな泥だらけになって、昔ながらの田植えをがんばりました。日本の棚田百選に選ばれた「丸山千枚田」は、1340枚の規模を誇る日本最大級の棚田であり、その景観は日本一と称されています。約400年前には2240枚の田畑があったと記録が残されていますが、平成初期には後継者不足等により530枚まで減少していたようです。保存会の皆さんの郷土を思う気持ちによって、今のように保存されていることを知りました。「あんな棚田をどうやって作ったのだろう、大変な工事をし、大変な米作りをしてでも、この地で生きた昔の人たちの想いはどんなものだったのだろう」そんなことを思いながら田植えを見ました。紀和町には素晴らしい観光資源がたくさんありますね。



教育実習終了

田植えを最後に森川秀俊さんの教育実習が終了しました。

近い将来、紀和町で教師をされているかもしれません。



★5月29日（水）～31日（金）修学旅行 2・3年生

中学校の修学旅行は人生に一度きり！中学校生活の大切な思い出になりました！

修学旅行の目的

- ・他府県の人々の生活や歴史・文化にふれ、見聞を広める。
- ・公共におけるルールやマナーを守って行動する力を身につける。
- ・行程やルール等を自ら計画し、調べ学習を通じて他者と協力し、課題を解決する力を養う。
- ・心に残る良き思い出をつくり、学校生活を豊かなものにする。



なんばグランド花月 ぼる塾さんと撮りました！



通天閣近くの横綱で大阪名物の昼食！



大阪城 とっても暑かった！



ユニバーサルスタジオ



京都班別自由行動 体験学習など

修学旅行とは

修学旅行は1886年に東京師範学校（筑波大学の前身）が実施した、千葉県銚子方面への「長途遠足（11泊12日）」が最初だというのが定説です。文字通り「長い遠足」で、富国強兵の時代ですから行軍訓練や体力強化が目的だったのでしょう。

本校修学旅行出発式では「仲良くしようね」と話しました。修学旅行を楽しむためには仲間と助け合ったり協力したり、つまり仲良くしなければなりません。学校生活も人生も同じですよ。ちなみに現代の修学旅行の目的は「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、**集団生活の在り方**や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。」です。修学旅行だけでなく、学校生活すべてにおいて、仲間を思いやり協力できる集団（仲の良い入鹿中）を目指します。